



**最前線！レスキュー隊
命を守る！レスキューの仕事(1)**
教育画劇

命をどう救うか。日々考え、鍛錬を重ねるレスキューの人と仕事に迫る。資器材や車両に凝らされた工夫、最新の科学技術や社会との連携、活躍の様子や成り立ち、国際協力や感染症対策まで豊富な写真で紹介するシリーズ。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日
みずうみ読書の家(☎ 76-2100(あぶた読書の家))
[時間] 9時～17時 [休館日] 木曜日、祝日
洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

あぶた読書の家

- ▲ 一般 ▼ キングメーカー (本城雅人) ▼ やさしさを忘れぬうちに (川口俊和) ▼ くもをさがす (西加奈子) ▼ マリコ、東奔西走 (林真理子) ▼ 糸暦 (小川糸) ▼ 晩節遍路 吉原裏同心 (39) (佐伯泰英) ▼ 目の見えない白鳥さんとアートを追う者 (川内有緒) ▼ トランパー 横浜みなとみらい署暴対係 (今野敏) ▼ ひむろ飛脚 (山本一力) ▼ 墨のゆるめき (三浦しをん) ▼ 鈍色幻視行 (奥田陸)
- ▲ 児童書 ▼ しめしめ (丸山誠司) ▼ かくれねこおかしのまち (Shimizu) ▼ 4つごのまじよとすてきなちかしつ (かわいみな) ▼ ポテトむらのコロケまつり (竹下文子) ▼ ちきゅうのかいだん (松岡たつひで)
- 洞爺総合センター図書室
- ▲ 一般 ▼ ハンチバック (市川沙央) ▼ 推し、燃ゆ (宇佐美りん) ▼ 世界で最後の花..

絵本の玉手箱 11月のおはなし会
 ■日時 ① 11月6日(月)、20日(月) 10時～11時30分 ② 11月17日(金) 14時～15時30分
 ■場所 ① あぶた母と子の館 ② あぶた読書の家
キッズタイム
 ■日時 11月25日(土) 10時～11時
 ■場所 あぶた母と子の館
 ■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)
ピノキオの会 読み聞かせ
 ■日時 11月20日(月) 14時30分～
 ■場所 あぶた読書の家
 ■問合せ 松本 (☎ 76-2613)

- 絵のついた寓話(ジエームズ・サーバー) ▼ ぎんなみ商店街の事件簿 Sister編 (井上真偽) ▼ ぎんなみ商店街の事件簿 Brother編 (井上真偽)
- ▲ 児童書 ▼ きらきらぴかぴか (瀧靖之) ▼ リトルブルームーちへいく (アリス・シャートル) ▼ ももからうまれたおにたろう (リリー) (見取り図) ▼ ひいじいちゃんとかく (さくら) ▼ へんしんやきいも (あきやまだし) ▼ へんしんようかい (あきやまだし) ▼ おすしがふくをかいたきた (田中達也)

地域おこし協力隊



通信

vol.66

今月の
リポーター
西村遥奈さん



地

域おこし協力隊では西胆振での交流会があり、周辺地域の隊員の交流がありました。

地域の魅力を活かし起業をされている方、地域の方々との交流の場を作られている方、様々な方にお会いし、地域の魅力を発信されているお話を聞きました。

応などを行いました。多くの方々に知っていただくことができ、ふるさと納税へのご寄附をいただきました。

福島第一原発処理水の海洋放出により、水産物の買い控えや海外販路の停止などが見込まれ、洞爺湖町にも大きな影響が与えられるニュースがありました。ふるさと納税関係では漁港の写真撮影や、ふるさと納税についてのテレビの取材対応

ふるさと納税の業務をさせていただく中で洞爺湖町は海や山に囲まれていて、多くの魅力のある特産品があることを知りました。業務の中で事業者様のお店へお伺いさせていただくこともありました。そのような特産品を町外の方々に向けていただくため、今後のイベントの出版や交流会などにて、広告や情報発信の活動をしていきたいと思いをしました。

これから冬になってきますが、洞爺湖町の自然やイベントなどのことについて知り、活動していきたいと思いをします。